



## 学校施設紹介

副校長 高城 剛

4月の入学式前日、桜が散り始めた桜台公園でランドセルを背負って写真撮影をしている家族を見かけました。いわゆる前撮りというものだと思います。今年は桜だけでなく、つつじや木蓮など咲く時期がはやまり、新年度の景色が変わってきました。青葉台小学校2年目勤務になります副校長の高城 剛です。今年度もよろしくお願ひします。

令和5年度がスタートして1か月が経ちました。学年開き、学級開きが行われ、新しい先生、新しい友達との生活が始まりました。子どもたちは期待感をもち学校生活を送っているようです。この時期のこの気持ちを大切にしていきたいと思ひます。

最近、タブレットの導入があつたり、施設改修の工事があつたり、年々学校の様子も変化しています。今回は、本校の施設面の変化と今後の予定についてお伝えしたいと思ひます。

令和3年度にエレベーター設置工事を行い、昨年度より利用しています。車いす利用者はもちろん、けがをした子や具合が悪くなつた子をスムーズに移動させることができます。私が担任をしていたころ、骨折をした男の子を4階まで肩をかして上つたことに隔世の感を感じます。(ただし学校によっては土地の狭さや校舎の構造上、設置できない学校もあるようです。)

昨年度、北校舎のトイレ改修工事を4か月かけて行いました。このおかげですべて洋式トイレになり、子どもたちは気持ちよく使っているようです。以前は和式トイレが苦手なお子さんもいて相談を受けたことがありましたが、その心配もなくなりました。

タブレットの活用が始まり、各教室で、ネット検索や文書作成もできるようになりました。パソコンルームまで行って、授業をする必要性が低くなり、本校としてはパソコンルームをフラットな状態にして多目的ルームとしました。学年集会や図画工作の活動場所などとして活用していきます。

飼育小屋には以前、うさぎやモルモットが複数匹いたそうですが、現在は黒うさぎのくろちゃんが1羽だけいます。6年生のボランティアの子どもたちが毎日かわいがつてお世話しています。1年生の生活科でくろちゃんに触れる機会があります。

今年度は校舎内の蛍光灯をLEDに変える工事が予定されています。快適な明るさと節電につながります。また、本校は防災拠点校になっており、はまっこトイレの設置工事があります。下水道に直結するマンホール型トイレで、正門から入つた駐車場につくることになっています。

教育内容や生活様式の変化、安全面・衛生面の向上に合わせて、学校の施設も変わっていきます。施設環境の向上は子どもたちの健やかな成長と学力向上につなげていかななくてはなりません。与えられた環境の中で、精いっぱい教育活動を行つていきたいと思ひます。



(ひなたぼっこをするくろちゃん)